

二酸化炭素排出量の削減目標の見直しの検討について

1 見直しの背景

小平市では、令和 4 年 2 月 8 日にゼロカーボンシティ宣言を表明し、国や東京都と連携し、市民・事業者・大学等の多様な主体と力を合わせて地球温暖化対策に取り組み、2050 年二酸化炭素排出量を実質ゼロとするゼロカーボンシティの実現を目指すことを宣言しました。

市では第三次環境基本計画において、二酸化炭素排出量の削減目標を基準年度である 2013 年度比で 30% の削減としているが、国が定めた目標値（2030 年度までに温室効果ガス 46% 削減、2050 年実質ゼロ）や東京都が定めた目標値（2030 年までに温室効果ガス 50% 削減、2050 年 CO₂ 排出実質ゼロ）を見据えた目標値への見直しを検討する。

2 見直しの方法

(1) 小平市域の脱炭素化に向けた調査事業（公募型プロポーザルで業者を選定し実施）

- ・市域内の二酸化炭素排出量及び削減の取組に関する基礎情報の収集及び現状分析
- ・地域の特性や削減対策効果を踏まえた将来の二酸化炭素排出量に関する推計
- ・再生可能エネルギーの導入可能性
- ・地域の将来ビジョン・脱炭素シナリオ及び再生可能エネルギー導入目標の実現に必要な政策及び指標について、費用対効果等、実現可能性を考慮して検討

(2) 「小平市地域エネルギービジョン」の見直し

第三次環境基本計画の基本方針 I 「小平市地域エネルギービジョン」の成果指標である二酸化炭素排出量の削減目標及びそれを実現するための取組や数値目標について、調査結果を踏まえ、環境審議会での意見を参考に見直しを行う。

3 見直しに向けた環境審議会等の日程

- ・令和 4 年 8 月 環境審議会「各計画の進捗状況報告」
- ・令和 4 年 9 月 環境審議会「小平市域の脱炭素化に向けた調査事業の報告」
- ・令和 4 年 12 月 環境審議会「二酸化炭素排出量の削減目標の見直し及び施策の検討」
- ・令和 5 年 3 月 環境審議会「小平市地域エネルギービジョン」の見直し報告

※補助金のスケジュールによってスケジュールの変更の可能性あり

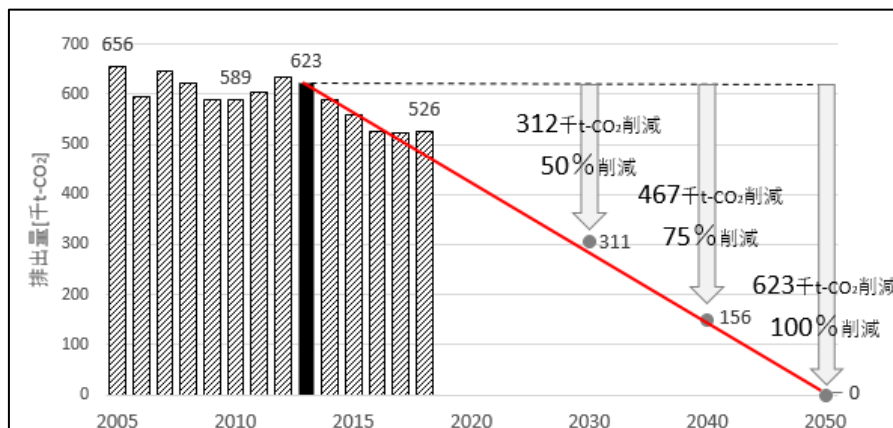


図 温室効果ガス排出量の将来目標設定イメージ